

国立特殊教育総合研究所研究紀要 目次

第10巻（昭和58年3月）

（原 著）

- ・探索行動の初期的状況と心理学的輔生工作－重度・重複障害事例を手掛かりとして－
土谷良巳・高杉弘之 1－9
- ・自閉児の言語と文字について 玉井収介 11－17
- ・脳性まひ児の歩行動作改善に関する一考察－ビデオ動作分析装置を利用して－ 笹本健
19－25
- ・精神薄弱児の教育的処遇に関する比較研究（I）－WISC-Rを指標として－ 位頭
義仁・金子健 27－33
- ・手指機能の人間行動生物学的分析 馬岡清人 35－41
- ・音刺激が精神薄弱児の呼吸に及ぼす影響 中村均 43－48
- ・言語発達遅滞児のコミュニケーション行動に関する研究（II）－スクリーニング用C
LCD作成の試み－ 長澤泰子・斎藤美磨・大石益男 49－55
- ・聴覚障害児の作文の分析－格助詞－ 我妻敏博 57－65
- ・入院喘息児の比較心理に関する一考察 矢吹和美 67－74
- ・重度・重複障害児の接近行動に関する一考察 高杉弘之・大坪明德 75－82
- ・聴覚障害児の発話 星名信昭 83－89
- ・音響誘導による視覚障害児の歩行・走運動 宮地力・神田英治・小林一敏・伊藤忠一 9
1－97
- ・自閉児に対する視覚言語訓練について（2）－仮名文字の導入，漢字との比較－ 東條
吉邦 99－105
- ・精神薄弱児における音声模倣行動の形成に関する研究 緒方登士雄・大友昇・宮崎直男
107－113
- ・視覚障害児のパターン認識の発達とその指導（1） 小柳恭治・山梨正雄・千田耕基・
志村洋・山県浩 115－126